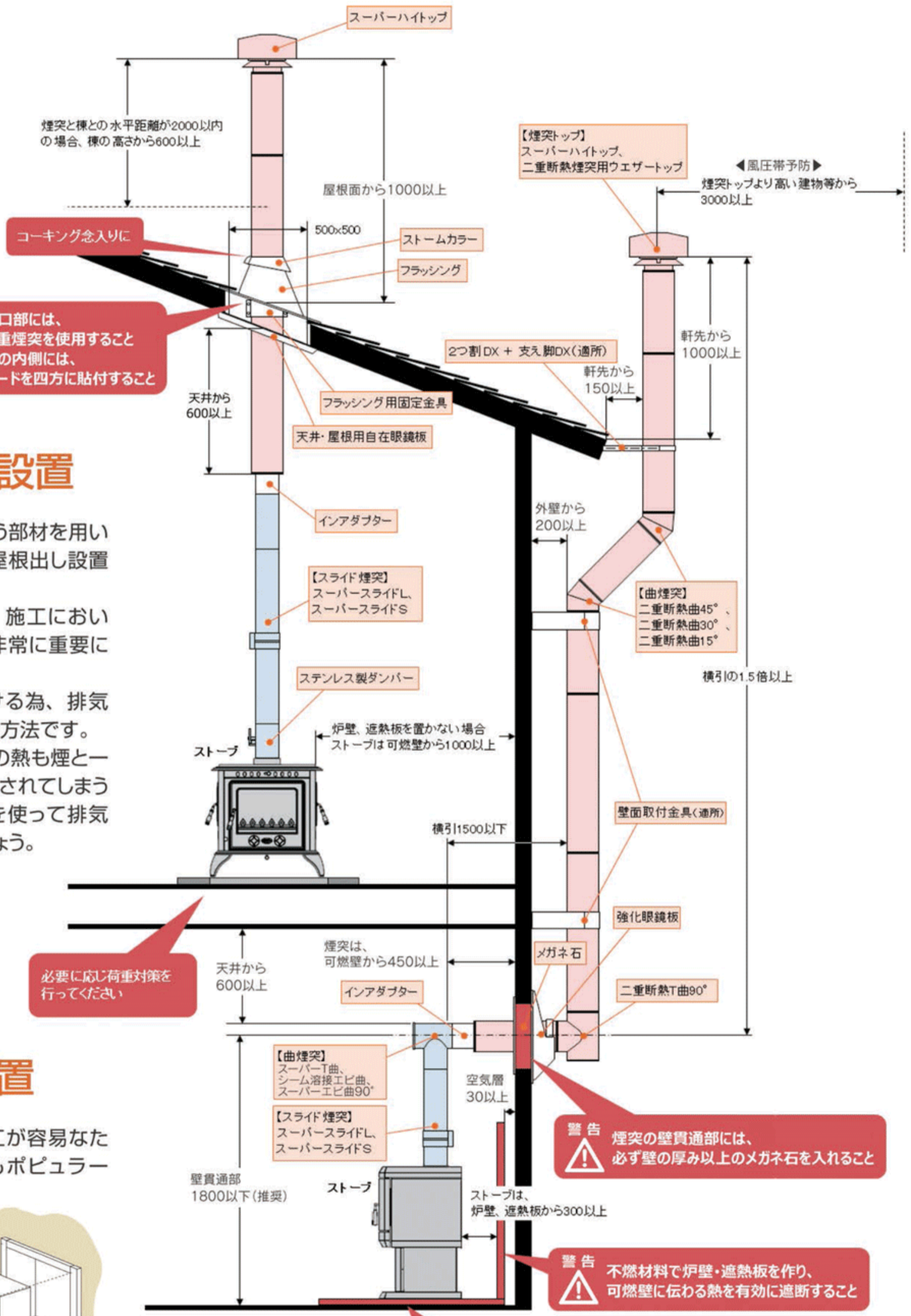


# 溶接煙突 設置ガイド

**警告** 以下に明記された内容を順守すること。  
**警告** 順守されない場合、低温炭化による火災や排煙の逆流等が発生するおそれがあります。

…シングル煙突  
 …二重煙突

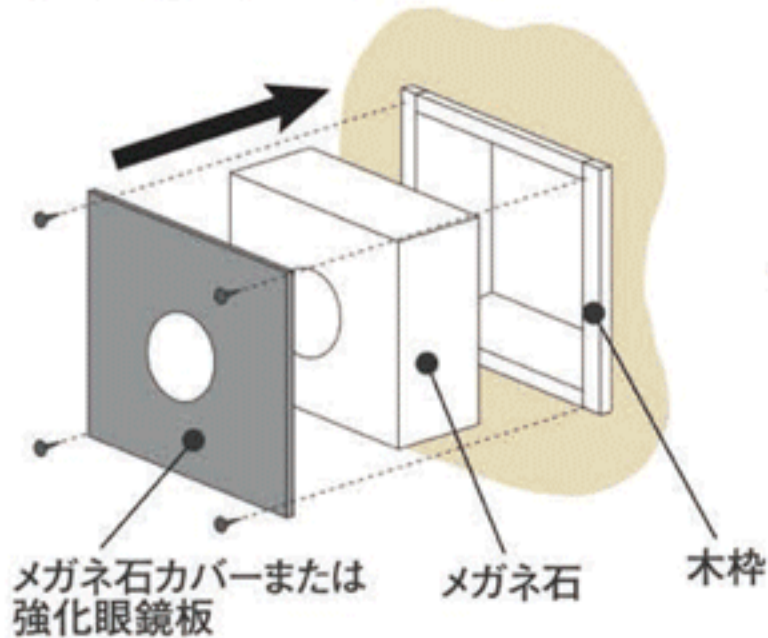


## 屋根出し設置

フラッシングという部材を用いた一般的な煙突屋根出し設置です。屋根を抜くため、施工においては雨仕舞いが非常に重要になります。煙がまっすぐ抜ける為、排気効率に優れた設置方法です。しかし、ストーブの熱も煙と一緒に煙突から排気されてしまうので、ダンパーを使って排気効率を調節しましょう。

## 壁出し設置

壁出し設置は施工が容易なため、DIYでは最もポピュラーな設置方法です。



必要に応じ荷重対策を行ってください

**警告** 煙突の壁貫通部には、必ず壁の厚み以上のメガネ石を入れること

**警告** 不燃材料で炉壁・遮熱板を作り、可燃壁に伝わる熱を有効に遮断すること

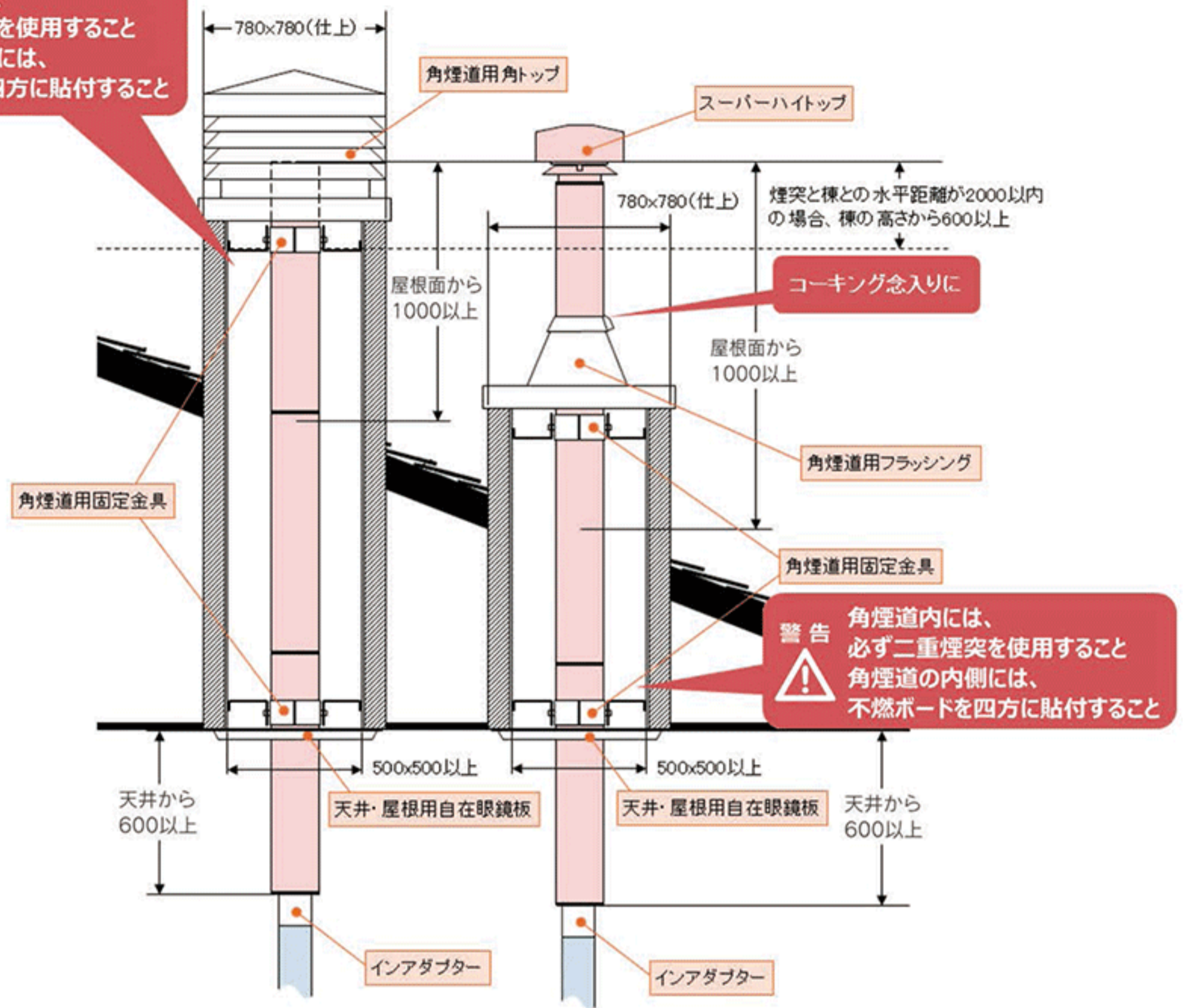
**警告** 不燃材料で炉台・ストーブ台を作り、可燃床に伝わる熱を有効に遮断すること



**警告** 角煙道内には、必ず二重煙突を使用すること  
角煙道の内側には、不燃ボードを四方に貼付すること

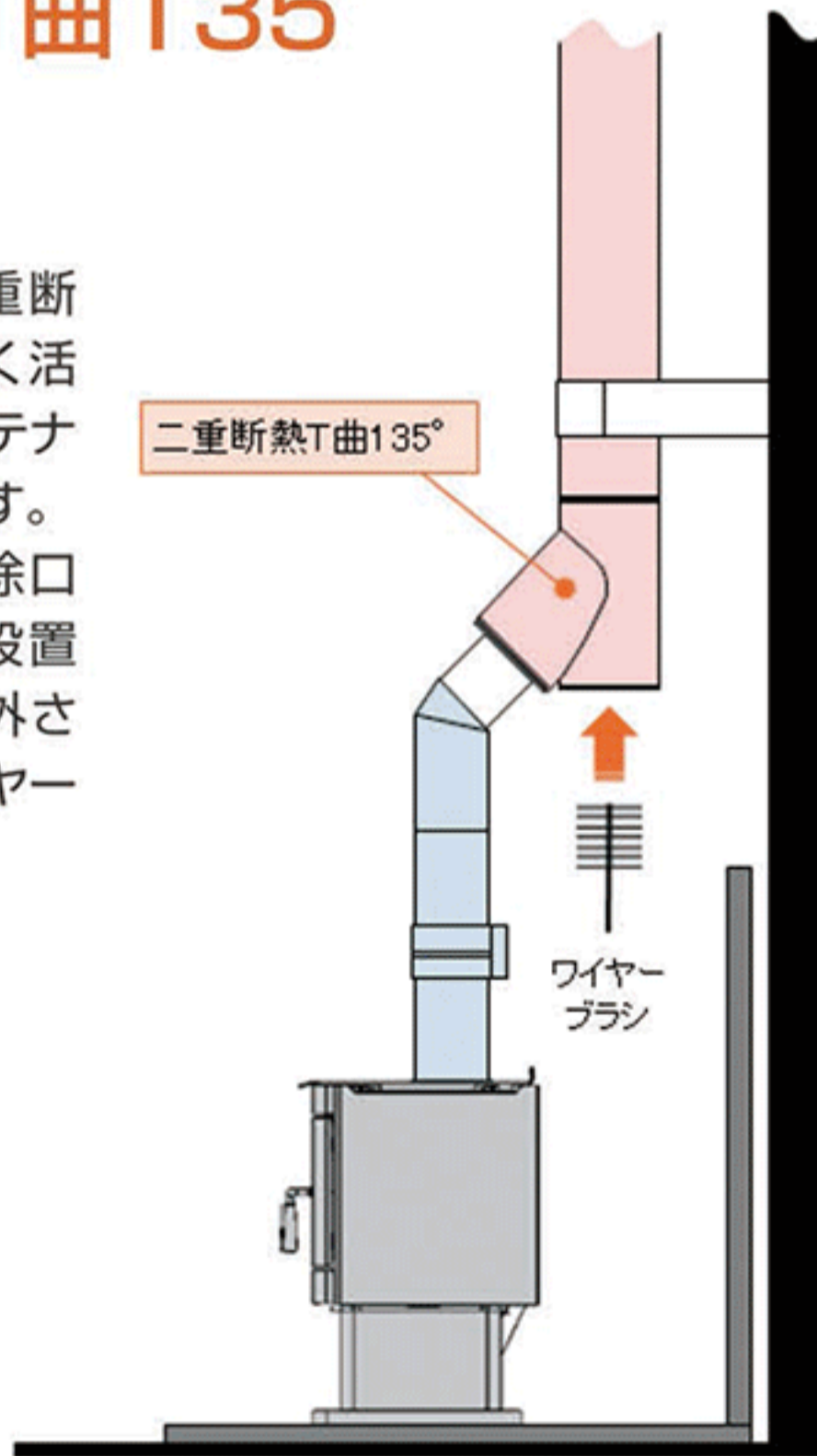
## 屋根出し 角煙道設置

屋根出し設置は左ページのフラッシング設置のほかに、角煙道による2通りの方法があります。  
角煙道の造作が必要になり設置コストが高めになりますが、美観に優れた設置スタイルです。



## 二重断熱T曲135° 活用法

変わった形状の二重断熱T曲135°はうまく活用すると煙突のメンテナンスを容易にできます。一方の口を煙突掃除口にすれば屋根出し設置の場合でも煙突を外さずに室内側からワイヤーブラシを挿入可能。



## 排煙効率を考えつつ、 煙突掃除のしやすい設計を

煙突はただの排気パイプではありません。ストーブの燃焼をも左右する重要な部品ですので、最適な排煙を行うためにも設置ガイドの指示をお守りくださいますようお願いいたします。  
また、ストーブを使用しますと必ず煙突内部には煤やタールといった不純物が付着します。不純物が多く溜まるとストーブの燃焼に支障が出たり、最悪の場合煙道火災（煙突内部で起こる火事）が発生し危険です。定期的に煙突掃除を行い不純物を取り除く必要がありますので、煙突の設計には“煙突掃除のし易さ”を考慮することが重要となります。  
「掃除の際に安定した足場が確保できるか?」「最小限の手間で行えるか?」なども考えた煙突設計を行いましょう。



## 知っておこう、ストーブ関連法令

- ・建築基準法施工令 第115条
- ・建設省告示 第1404号
- ・国土交通省告示 第225号
- ・国土交通省告示 第1168号
- ・消防法 第9条
- ・火災予防条例（各市町村）